

アグリテックコンテスト入賞企業 株式会社 TOWING の初の量産プラントが豊橋に完成します！

豊橋市は、令和6年1月に持続可能な地域農業の実現に向けて、地域の未利用バイオマスから高機能バイオ炭「宙炭（そらたん）※」を製造する令和4年度アグリテックコンテスト入賞企業の株式会社 TOWING（トーイング）と連携協定を締結しました。

このたび、同社にとって初の量産プラントが豊橋市内に完成したため、開所式が開催されます。本プラントの稼働により、実際に未利用バイオマスから宙炭が製造され、地域の農業関係者の方々が宙炭を活用しやすい環境が整うこととなり、持続可能な地域農業の実現に向けた大きな一歩となります。

※宙炭（そらたん）：TOWING が保有する土壌微生物培養技術を活かし、農業残渣や食品加工残渣などの有機性バイオマスを炭化したバイオ炭（多孔体）に微生物を付与・培養し、有機性肥料を混ぜ合わせた高機能バイオ炭。農地への炭素固定により、温室効果ガス削減効果が期待できることから、TOWING はこの宙炭の農地施用について、J-クレジットプログラム認証を受けています。

■ 開所式について

- 日時 令和6年10月9日(水) 午後3時30分～午後5時00分
- 場所 TOWING 豊橋プラント（豊橋市神野新田町字中島 75-2 中島処理場内）
- 出席者 株式会社 TOWING 代表取締役社長 西田 宏平
東邦ガス株式会社 執行役員 事業開発部長 大津 光浩（TOWING 連携先）
東邦ガスエナジーエンジニアリング株式会社 常務取締役 中野 克彦（同上）
豊橋市長 浅井 由崇
- その他 (1) 当日は、開所式と合わせてプラントの見学会を実施します。（上記時間を含む）
(2) 駐車場の用意がございます。

ポイント① 注目のスタートアップ株式会社 TOWING が“初の量産プラント”を豊橋に建設

ポイント② アグリテックコンテスト入賞企業が初めて豊橋市内に施設整備

<株式会社 TOWING の概要>

本社	愛知県名古屋市中区千種区不老町1番 国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学インキュベーション施設
設立	2020年2月27日
事業内容	1. 宙炭（そらたん）の製造・販売、導入支援（農地散布向け及び、苗用の培土向け） 2. 宙炭の利用量に応じた、カーボンクレジットの代理取得・販売 3. 宙炭を利用して生産した作物の販売
企業 HP	https://towing.co.jp ※HPの二次元コードはこちら→ 

問合せ 地域イノベーション推進室 室長補佐 小野（電話 51-3155）

図 1：株式会社 TOWING 豊橋プラントの外観



図 2：豊橋市と株式会社 TOWING による持続可能な地域農業に実現に向けた協定締結式の様子



図 3：豊橋市と株式会社 TOWING の連携による取組みの全体像



相互連携事項

- (1) 地域で課題となっている未利用バイオマス（もみ殻、畜糞堆肥、果樹等の剪定枝、野菜（植物）残渣等）の活用促進
- (2) 上記のバイオマスからつくられた地域農業の持続可能な発展に資する土壌改良剤の活用促進など